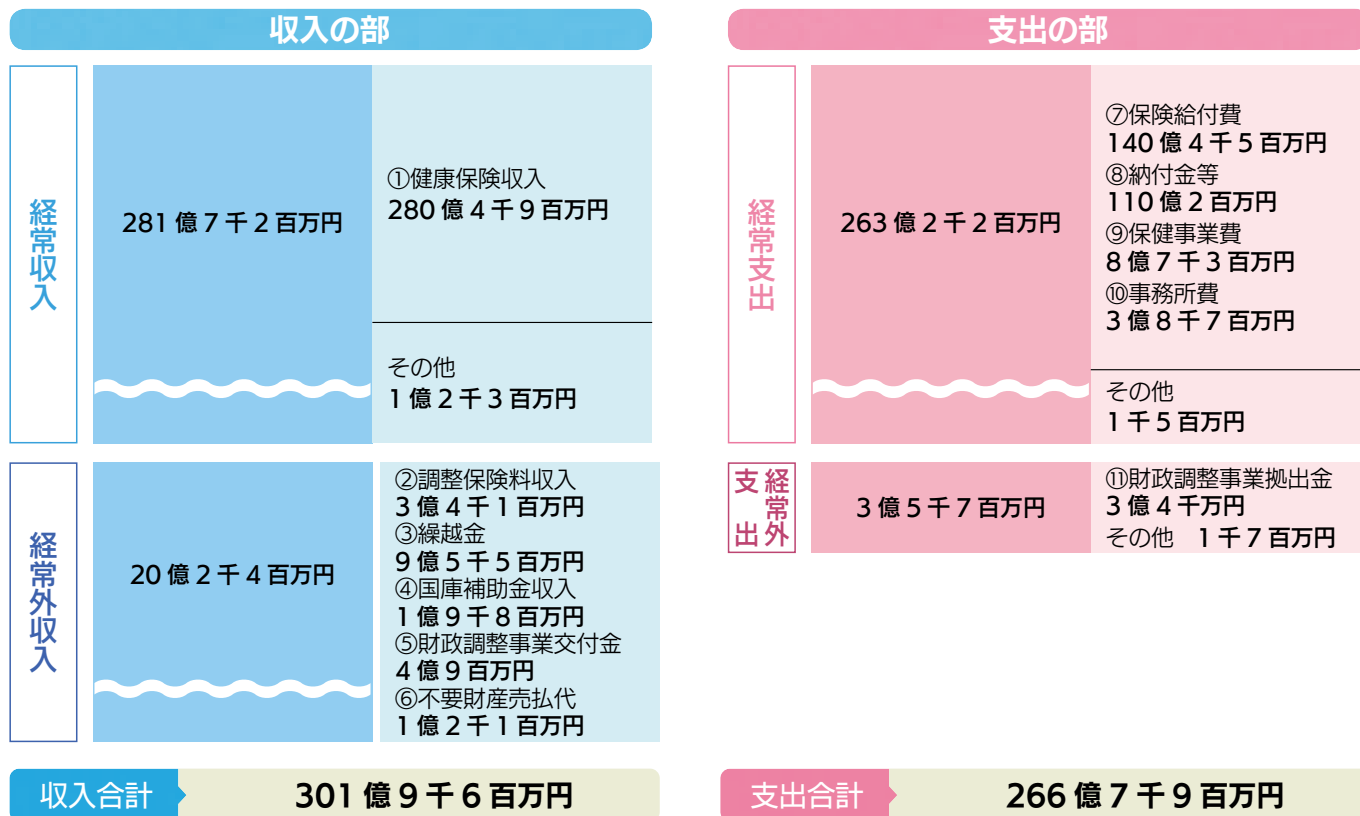


平成30年度 一般勘定決算



収入内訳で、調整保険料収入は健康保険組合連合会への拠出金の原資となるものです。繰越金は保険料収入の不足を補うもので、前年度からの繰越です。国庫補助金収入は国の政策で行っていますが、年度の途中まで金額がわかりません。不要財産売払代は、箱根保養所の処分によるものです。これらをまとめて経常外収入といいます。

同様に支出内訳においても財政調整事業拠出金他が経常外支出となります。収入合計および支出合計から経常外の収入・支出を除いた収支差引約18億5千万円が当健保の経常収支であり、黒字決算となりました。

DATA 【健康保険料率】101/1000 【被保険者数(年度平均)】55,514名 【扶養率】0.93人 【平均標準報酬月額】350,135円

収入

- ①健康保険収入…被保険者の皆さまの給料・賞与と会社から納めていただいた保険料です。加入者が病気やケガで医者にかかった医療費や人間ドック補助などの健康増進に使われます。
- ②調整保険料収入…健康保険組合連合会(健保連)に拠出する原資です。
- ③繰越金…収入の不足分を補うための前年度繰越金です。
- ④国庫補助金収入…支援金等負担助成金として厚生労働省より交付されたものです。
- ⑤財政調整事業交付金他…高額医療費に対する健保連からの助成金や過去の日雇拠出金の還付金です。
- ⑥不要財産売払代…土地・建物等の財産を処分した代金です。

支出

- ⑦保険給付費…健保組合の基本事業であり、加入者が病気やケガをしたとき、医者にかかった医療費や休業したときの傷病手当金などの各種給付金に充てられます。保険料の50.1%を占めています。
- ⑧納付金等…平成20年度に創設された高齢者医療制度の納付金・支援金として国に納めるものであり、平成30年度は保険料の39.2%を占めます。
- ⑨保健事業費…皆さまが健康で充実した生活を過ごせますよう、健診や疾病予防、健康増進など各種保健事業の費用に充てられます。
【主な保健事業】●高血圧者管理・高血糖者管理 ●特定健康診査・特定保健指導 ●人間ドック・大腸がん検診・胃がん検診・婦人科検診 ●禁煙プログラム ●インフルエンザ予防接種の費用補助 ●ホームドクター24 ●直営・契約・会員制保養所
- ⑩事務所費…人件費関係等で健保組合を運営するための費用です。
- ⑪財政調整事業拠出金…健保連に支払う拠出金です。

平成30年度 介護勘定決算

介護保険収入は35億6千万円。介護納付金は34億1百万円。繰越金、国庫補助金等を入れた収支差引は2億6千2百万円の残。

DATA 【介護保険料率】17.16/1000 【被保険者数(年度平均)】37,902名 【平均標準報酬月額】375,347円